



にいがた 内科医会だより

令和5年度
秋号 No.9
令和5年10月15日
新潟市内科医会

巻頭言

会長就任のご挨拶

会長 佐野 正俊

令和5年5月20日開催の、新潟市内科医会総会で笹川 力先生の後任として新潟市内科医会会長に選出して頂きました。大変光栄に存じます。

医会の目的は、会則第1章総則にありますように、内科学及び内科一般臨床を研鑽することにより、地域医療の充実、生涯教育の実践に寄与すると共に保険診療に関する研究を行い、会員相互の親睦を図ることにあります。

会員の先生方は、日頃より地域医療、在宅医療、学校保健、産業医活動などに努めておられるかと思いますが、そうした活動の中で何か問題点や改善してほしい事項がありましたら、会の方へお寄せ頂きたいと思っております。医会役員の先生方は大変有能な方々です。会員の先生方の活動を医会としてサポートしてまいりたいと思っております。

また会則第2章には会員資格として本会の目的に賛同する内科診療に携わる医師により構成するとありますので、内科医以外の先生方、勤務医、開業医、研修医の別なく、多くの先生方にご加入頂きたいと思っております。大学や病院に勤務されている先生方は恐らくは臓器別診療に取り組んでおられるかと思っております。しかしながら、開業しますと様々な症状を持った患者さんが受診され、患者さん

の家族も含めて個々に対応していかねばならないこともあります。勤務医時代とはまた違った難しさもあるでしょう。内科医会集会で他の先生方との会話で参考になることもあろうかと思っております。勤務医や研修医の先生方も集会にお出でになれば、開業医はこんなことをやっているのかということがおわかり頂けるかと思っております。

医師会の内科以外の専門医会は、各々単独の専門医の集まりです。内科は大学、病院は臓器別診療体制を取っております。開業しますと臓器別とは参りません。そこで出身科に関わらない集まりが必要と考え、内科医会の充実を図りたいと考えております。

松本日医会長は診療報酬改定にあたって「財務省の厳しい対応が続いているが、何としても我々の医療が壊れないように国民の命、健康が守れるような診療報酬を望んでいる」と述べています。私たちも医会として診療報酬改定において、市医師会を通して言うべきことを提案し、市医師会活動を支援してまいりましょう。

今後とも皆様方と共に地域医療の充実に努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

役員就任のご挨拶

広報部 宮島 武文

新潟市西区に内科医院を開業しております、宮島と申します。よろしくお願いいたします。

開業当初は、私も専門の循環器で役に立ちたいと思っていました。というか、それ以外のことはできませんでした。しかし、すぐにそれだけでは太刀打ちできないということに気が付きました。患者さんは、自分の症状が何の病気によるのかはわからずに来院されます。胸が苦しくても呼吸器や消化器の病気かもしれないわけです。で、循環器の問題がなかった場合、「循環器は異常なしなので、他所へ行ってください。」というわけにもいきません。自院で解決できれば一番いいですし、紹介するにしてもきちんと考えて適切な医療機関に紹介できないと、内科医として仕事したことにはならないと思います。

また、お年寄りには複数の疾患を抱えていることも多いです。通院されてる方が、コロナなどの感染症、認知症、脳血管障害、癌を合併することもあります。専門外であっても、これらの疾患のある程度の知識がないと、適切な外来対応をすることはできません。

我々は自身の専門のことはもちろん、専門外のことも勉強して外来対応できるよう準備しておく必要があるのです。

医学、医療は年々進歩しております。循環器だけで考えても、この20年で新しい治療や疾患概念が次々と生まれております。それにあわせて、外来の考え方も変わります。それと同様のことが他の分野に

もおこっているわけです。これは、いくら勉強しても追いつかないですね。

幸い、今はネット上に優良な情報源がたくさんあります。おススメは、研修病院の指導医クラスの医師が主催する勉強会、講演などです。研修医向けの話が中心ですが、ベテラン医が専門外の勉強をするにはちょうどいいです。聞いているだけで刺激になりますし、さらに勉強して理解を深めるきっかけになります。

一方で製薬会社主催の講演会は、偏りがあります。薬の販売戦略に沿ったものですので仕方ありません。意味がないとまでは言いませんが、他にも重要なことがたくさんあることは間違いのないと思います。受け取る私たちが、そのことを意識していればいいのです。

で、新潟市内科医会ですが、現状、ほとんどの講演会を製薬会社に丸投げしています。会員から会費を徴収している内科医会がこれでいいのか？いいわけないですね。このようなことを申し上げましたところ、「それならお前、幹事やれ」という話になり、今年から幹事として運営にも参加することになりました。開業医の明日の診療に役立つ、面白い講演会、勉強会にできるよう努力してみます。会員の皆さまには、積極的に、主体的にご参加いただき、盛り上げていただけるとありがたいと思います。

会費無料化とホームページのご案内

総務部長 岡田 潔

2023 年度からは勤務医の会費無料化と、開業医も新規入会后 5 年間は会費無料としました。この機会に、2023 年 10 月 1 日に内科標榜の開業医の先生がたを内科医会へ自動的に入会手続きをします。5 年後に会費が発生する旨をご案内いたしますが、その際に退会のご希望があれば会費はかかりません。また内科所属または内科に興味のある勤務医の先生がたは会費無料になります。目標は新潟市内のすべての内科医診療に携わる医師に加入していただくことです。加入条件は勤務先または自宅住所が新潟市内である医師です。

続いて 2023 年 9 月 1 日に当会ホームページを開設しました。以下の QR コードからアクセスできます。新規入会は入会案内のページへ移動、入会申込みフォームから簡単に入会申込みができます。

本会の運営方針は、誰もが参加したくなるような楽しい会にすることです。そして、入会すると何か得をするような会にして、会員の皆様のお役に立てるようになることが目標です。主な活動としては、

毎月の学術講演会、年 1 回の総会を開催、広報誌「にいがた内科医会だより」を年 2 回発行等、行っています。

内科は守備範囲がとても広いのですが、本会が市内で唯一の一般内科専門医会です。ご入会いただくことで、各自の専門領域以外の医師と出会えること、さらには開業医と勤務医の垣根を越えて交流できることが本会最大のメリットとなります。具体的には、月例会で開業医同志の症例検討会、支払基金と合同での保険診療説明会なども実施しています。また、第一人者の先生に旬な話題で特別講演をしていただき、懇親会の席では飲食（立食など）も含め、講師や会員相互の交流を深めることができます。その場でレセプト審査での問題点や疑問点を、審査員に直接質問したり、解説を受けたりすることもできます。また、開業医が多いので、診療所経営や経理、人材確保など、SNS では行えないような情報交換もできます。専門領域を問わずどなたでも参加できるので、とても気軽な会合です。時間があれば、是非一度のぞきにいらしてください。

<https://www.niigata-naika.com>



学術講演会開催予定

開催日程	会場 等
令和5年 4月20日(木)	新潟グランドホテル5階「常磐」(Web配信併用)
5月20日(土)	【総会】新潟東映ホテル
6月 2日(金)	ANAクラウンプラザホテル2階「芙蓉」(Web配信併用)
6月15日(木)	新潟グランドホテル3階「悠久」(Web配信併用)
7月20日(木)	新潟グランドホテル5階「波光」(Web配信併用)
9月21日(木)	新潟グランドホテル「メイプル」(Web配信併用)
10月19日(木)	ANAクラウンプラザホテル3階「阿賀」(Web配信併用)
11月30日(木)	新潟グランドホテル5階「波光」(Web配信併用)
12月14日(木)	新潟市総合保健医療センター2階「講堂」(Web配信無し、参集のみ)
令和6年 2月15日(木)	会場未定 (Web配信併用予定)
3月21日(木)	会場未定 (Web配信併用予定)

※予定は変更となる可能性があります。最新情報は事務局までお問い合わせください。

新潟市内科医会のホームページを作成しました

入会のお手続きや、学術講演会の予定、にいがた内科医会だよりのバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.niigata-naika.com>



にいがた内科医会だより 令和5年度秋号 No. 9

発行日：令和5年10月15日

発行：新潟市内科医会

〒950-0914

新潟県新潟市中央区紫竹山3-3-11

新潟市総合保健医療センター5階（新潟市医師会内）

URL <https://www.niigata-naika.com>

TEL 025-240-4131 FAX 025-240-6760